AIが特許業務を自動化：TokkyoAiの3ステップ革命

「ディープリサーチ」の3ステップ・プロセス

1. 検索 (Deep Search)

自然な言葉で指示するだけで、
AIが文脈を理解し先行技術を網羅的に探索。

自然な言葉で指示

2. 分析 (Deep Analysis)

AIの思考プロセスも開示。

緊似点

相違点を自動で
整理・可構化

出願戦略の選択鈹

明細書ドラフトまで
自動生成

3. 提案 (Deep Proposal)

出麗戦線の濾釈数を提示し、弁理士が修正可能なレベルの哨細書ドラフトまで自動生成。

導入がもたらす3つの変革

圧倒的な時間短縮

数日かかった先行技術弱査が数分に。
文書作成工数を60%舫減した事例も。

専門家の役割シフト

AIが単純作業を代替

人間はより高蒸な網験立案や
判圀に集中できる。

知財の民主化

専門家でなくても発明の種を発見し、
中小企業や研究者も出醸しやすくなる。